

事故防止 1 1 3 号
2 0 1 9 年 9 月 2 5 日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第 5 8 回報告書の送付について

平素より当機構の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

当機構においては、医療事故防止事業部において、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第 5 8 回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本年報および本報告書は、公表後、当機構のホームページにも掲載しております (<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本年報及び本報告書は 9 月 3 0 日 (月) に公表の予定となっており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはくれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 58 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2019 年 4 月～6 月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2019 年			合計
	4 月	5 月	6 月	
報告義務対象医療機関による報告件数	331	339	334	1,004
参加登録申請医療機関による報告件数	48	17	45	110
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	805	804	806	—

（第 58 回報告書 14 頁参照）

表 2 事故の概要

事故の概要	2019 年 4 月～6 月	
	件数	%
薬剤	93	9.3
輸血	1	0.1
治療・処置	298	29.7
医療機器等	19	1.9
ドレーン・チューブ	85	8.5
検査	68	6.8
療養上の世話	325	32.4
その他	115	11.5
合計	1,004	100.0

（第 58 回報告書 15 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,245（事例情報報告参加医療機関数 660 施設を含む）

2) 報告件数（第 58 回報告書 18 頁参照）

①発生件数情報報告件数：233,743 件

②事例情報報告件数：6,576 件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 電子カルテ・オーダーリングシステムを用いた薬剤アレルギーの情報共有に関連した事例 【22～39 頁参照】
- (2) 院外処方に関連した事例 【40～54 頁参照】
- (3) 気管・気管切開チューブ挿入中の患者の呼気が妨げられた事例 【55～64 頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症（医療安全情報 No. 113） 【67～78 頁参照】
- (2) 生殖補助医療に関連した事例（第 19 回報告書） 【79～86 頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。